

発行：千厩市民センター  
発行日：令和3年10月25日  
電話：52-2309 FAX：53-2565  
ホームページ http://www.senmachi.com



# せんまや 市民センター

## オリンピックを支えた地元企業に学ぶ



「せんまや里山塾」  
企業訪問で新たな発見

千厩市民センター主管のせんまや里山塾「郷土の歴史を学ぶ」コースは9月28日、地元の事業所を訪問する講座を開催。参加した男女10人は奥玉のニッコーファインメックを訪れ、工場見学を通じて家電の再資源化に理解を深めました。

また、同社は東京五輪・パラリンピックのメダルにリサイクル金属を活用するプロジェクトを支援。その取組みを熊谷裕徳専務から説明を受け、実物のメダルを手にとった参加者は、世界的なイベントを身近に感じたようでした。

## 手話も交え進化する

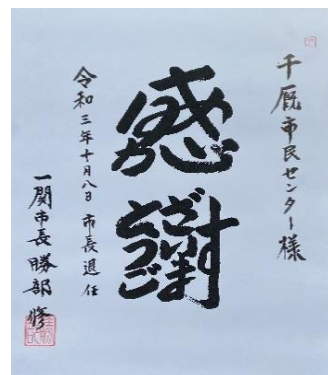
### 館山唱歌音楽学校



市民講座「館山唱歌音楽学校」ではただ今、手話を交えた合唱も練習しています。8月に開催した「アンブレラスカイせんまや」のオープニングでもその一部を披露して好評でした。表現の幅を広げ、ますます進化する館山唱歌音楽学校にご期待ください。

## 勝部修前市長が来所

退任のあいさつに



3期12年にわたり市政の舵取りをしてきた勝部修前市長が千厩市民センターに来所。退任にあたり「ありがとう」感謝の色紙をいただきました。色紙は千厩市民センターロビーに飾ってあります。

資源回収に協力願います。古新聞 雑誌 ダンボール アルミ缶 など。回収場所は千厩市民センター東側へ向かって右側にあります。※缶はつぶさないで持ちください。

3年4月〜10月回収実績  
古紙類 5.4ト  
金属類 146キロ

## 短歌・俳句・川柳

**千厩短歌会**  
露踏みて拾ひし栗を仏前に供へて父の忌を修しけり  
オリピックパラリンピックに心寄せ平和の尊さつくづく思ふ  
乳飲み子の何もわからぬ清らかな瞳に今日も元気をもらおう  
なまごみのこぼれより生えし南瓜蔓二つ実をつけ威張り居座る  
円形の切り絵に見ゆる太陽は曇りし空を透けて明るし  
懐かしきおさげおかつば今如何に赤のまま咲くふる里は秋

**三島俳句会** 兼題 「茸」  
一本は又来た時と茸狩り  
何やかや語りかけつつ墓洗う  
手に重し色鮮やかな秋茄子

**萩の会** 兼題 「新涼」  
新涼やバス停ひとつ歩を延ばし  
庭掃除ぶどうの房の出来はよし  
新涼や空き瓶に挿す庭の花  
岸壁の釣り人達に涼新た  
戸を開けて一步の庭の涼新た  
亀甲の川面の波紋涼新た  
朝刊を開きて涼の新たな夕  
初秋刀魚焼けて早目の夕餉かな  
新涼の写経の筆のすすむこと  
秋の声サラサラ揺らぐボプラの木  
亡き母の出したる葉書をなぞる秋  
裏山のガーデニングに秋の声  
新涼やうつらうつらと児をあやす  
新涼の中音高く列車直ぐ  
雨打つやこぼれて生えし鶏頭花

**「水澄む」** 当季雑詠  
婆たちの茸談義や朝の市  
稲雀一羽が千羽呼び集め  
重陽や吊るし飾に盛る町

**「秋の声」** 当季雑詠  
雑草と共にニラ花清い白  
新涼やホットコーヒー苦みよし  
稲雀陽あたるどころから並ぶ  
遠く来て帰る道道赤とんぼ  
新涼や腕をさすりて電車待つ  
新涼の小皿のふえる夕餉かな  
赤トンボ自由空間飛び周る  
新涼の園までひびく寺の鐘  
朝顔の樋上り詰め空青し  
バスの一列一人離れて涼新た  
栗拾う穂の中には三つ子かな  
退院を待つ部屋にある秋桜  
稜線のごと五十間の稲架の列  
新涼やカタカタ駆けるランドセル

**「新涼」**  
一誠 井鷲  
この実 かおる子  
久保 紫蘭子  
川古 のどか  
和喜 青香  
香里 香里  
子緒 碧  
一古 林子

**「茸」**  
一好 弘明  
妙女 妙女

**「水澄む」**  
雅彦 操子  
清子 史子  
知男

**「秋の声」**  
春星 乙女  
華乃 花乃  
春雪 秋風  
光風 京梓  
若年 萬年  
秋江 若年  
助 爽

**「新涼」**  
兼題 「拾う・台所」  
運動会明るい話題で秋拾う  
名店の味も苦しい台所  
文字拾うクロスワードでほけ防止  
朝刊で今日の会話の種拾う

福男 昭子 洪柿  
菜々 木偶坊  
清風 つむぎ

## 千厩保育園のみなさん ありがとうございました



敬老当祝者への記念品に、千厩保育園の園児手作りのメッセージカードを添えて贈呈しました。丁寧なきれいに作っていただき、当祝者も笑顔です。園児のみなさん、ありがとうございました。

## ～けいさつからのお知らせ～ STOP! 子どもの性被害

昨年中、県内では児童売春・児童ポルノ事件で15人、児童福祉法違反や青少年環境浄化条例違反事件では22人を検挙しています。犯人の多くは、TwitterやLINEなどのSNSを利用して知り合った児童を巧みに誘い込み、犯行に及んでいます。



子どもを被害から守るために、ペアレンタル・コントロール（保護者による利用制限）やフィルタリングを設定しましょう。

SNSへの投稿や情報発信が、現実世界のトラブルやいじめにつながることもあります。インターネットの利用目的や危険性を話し合い、家庭内でのルールを作って、子どもを被害から守りましょう。

問い合わせ先 千厩警察署 51-0110